

山上、泉 （山崎） 歌人、國文學者。明治十一年十月六日長野縣生れ、  
 昭和二十六年二月二日歿（六六の一九三）。舊姓佐々木、本名智海、幼  
 名覺之介。號、泉學人。明治二十九年於學館卒。雜誌『中學士文壇』主  
 筆等を経、立正大學・東洋大學各教授歴任。  
 著書、『歌集』、『久遠の春』（大正十年二月十六日自刊）、同『虚空』（昭  
 和五年十月十六日自刊のジの社）、『國文學の現れたる』、『宗教歌詞の新研究』（昭和  
 十六年四月二十日自刊立正堂書店）、『續雜司谷君集』（合著・池木南南  
 編著、昭和十五年九月二十日聖曲輪讀會）、『人生の眞實』（合著・  
 布施雅治編、昭和十六年一月二十日聖歌大湯堂書店）、『紀年集』  
 『百人一首』（昭和二十四年八月一日のジの社發行所）等。

